群馬大学工業会　東海連合支部　　VOL. 3

三重県の県木「神宮杉」

三重支部会報

発行　2023(R5)年１月１日
発行責任者　　三重支部長

2023 年新年号

【三重支部・阿部桂三支部長　年頭のご挨拶】

新年　あけましておめでとうございます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。今年の干支はうさぎ。兎は飛び跳ねるという特徴から“世の中の状況が上向く”という縁起のいい年と言われています。

昨年は、戦争・新型コロナ・為替相場の記録的な円安等と大変な年でしたが、是非とも好転を期待したいところです。

さて、三重支部では会の活性化を目指して 2022 年から年２回東海連合支部・三重支部関連の主な活動を「三重支部会報」でお届けしてきましたが、本年からは特別寄稿として、支部活動にご尽力された諸先輩から当時の状況や今後へのご助言等を戴くこととしました。

今回は、三重支部が南北の２つの単独支部当時、休眠状態の北部支部の再興にご尽力された元三重北支部長 荒居正和様(３９Ｓ)に寄稿をお願いしました。

年初にあたり皆様方のご健康とご多幸をお祈りし、年頭の挨拶といたします。

三重支部役員 OB からの投稿

【特別寄稿】元三重北支部長　荒居正和様（３９Ｓ）

群馬大学工業会の三重支部として、当初、北支部と南支部が 1960 年代に創設されましたが、支部活動を更に活性化するべく、2005 年に統合されました。然しながら活性化の実現は未だ道半ばで、更なる改善が必要です。

南支部には、工業高校で教鞭を執られた多数の桐生高専卒業の大先輩の後に、繊維・重電機等の企業に就職した卒業生が加入しました。然しながら繊維産業の斜陽化により新規の卒業生の加入は激減し、老年・壮年会員が中心の活動になってしまいました。

北支部には、30 年代に四日市市に日本最大の石油化学コンビナートが誕生したことで多数の卒業生が加わりました。医薬品・食品・自動車・自動車部品・電気電子部品等の企業に就職した卒業生の加入もあり、青年会員が活動の中心となりました。

三重県の支部活動を更に活性化するためには老年・壮年・青年会員の集まりが効果的と考えて北部・南部支部との交流を開始し、2005 年に両支部は統合されました。

三重支部の活動を活性化するためには何をなすべきか？私は「全員が演ずる舞台を用意する。そして、全員が主役を演じる」ことだと考えています。具体的には、

① 会報には全員の近況紹介の欄を設ける。近況を募り、発信する。

② 総会のプログラムには、全員のスピーチを設定する。スピーチ後は、懇談出来る時間を設ける。総会の舞台が行き届いていれば、会員は次のように演ずることになるでしょう。老年・壮年の会員は、例えば、

① 桐生時代の思い出、②仕事の思い出、③近況、④趣味、⑤地域活動等を語る。

桐生で同じような経験をした人、同じ業界で仕事をした(している)人、同じ趣味の人、同じような地域活動をしている人から声がかかる。話が弾み思わぬ発見がある。

青年会員は、例えば、

① 桐生時代の思い出、②趣味、③近況、④仕事に係ること、⑤生活に係ること等を披露する。⑥困りごとがあれば諸先輩に尋ねる。

同じ釜の飯を食った仲間からは、素直で親身なアドバイスが得られる。老・壮年会員の話を伺って会員の住む町々が身近に感じられ、訪ねてみる。今まで馴染みの薄かった三重県が生き生きと輝く。

総会では、会報で近況を知った会員に会うことが出来る。初対面の会員とも話が出来る。演壇に立ってスピーチが出来る。会員が聴いてくれる。懇談会では、じっくり話が出来る。

三重支部の行事に参加した会員の全員が「会費と時間を投資したが、収穫があった。次も参加しよう。」と思えるよう改善しましょう。

最後に三重支部の発展と会員皆さんの今後の活動への参加と活躍を期待しています。

1991(H3)年三重南支部総会

1981(S56)11.7 三重北支部第 1 回総会

(四日市大正館にて・来賓：松井工学部長ご夫妻)

東海連合支部だより

【2022 年度東海連合支部役員会とおもな行事】

(1)4/16(土)第 1 回役員会(岐阜市ふれあい会館+オンライン)

(2)6/4(土)第 2 回役員会(名古屋市政資料館＋オンライン)

(3)8/20(土)第 3 回役員会(四日市市総合会館)→四日市工場群夜景クルーズ；参加者 10 名

(4)10/15(土)第 4 回役員会(名古屋市政資料館) (5)11/2(金)本多電子と超音波科学館(豊橋市)見学会

(6)12/3(土)第 5 回役員会(名古屋市政資料館) (7)R5.2/18(土)予定第 6 回役員会（四日市市総合会館）

三重支部だより

【7 月以降の三重支部活動内容】

(1)「工業会東海連合支部と四国支部共同企画・三重支部主幹」(徳島旅行)

7/17(日)~19(火)2 泊 3 日が挙行されました。詳しくは後段で紹介します。

(2)8 月 20 日(土)東海連合支部主幹「四日市コンビナート夜景クルージング」

同日東海連合支部役員会が四日市で開催され、その後参加希望の役員や一般会員の方 10 名が 18 時 30 分四日市港を出港し、約 1 時間半の工場(コンビナート)群の普段では見られない闇夜に浮かび上がる工場夜景萌えを楽しみました。

写真は「観光三重」から抜粋

(3)10/21(金)秋のテクテク会；三重県水産研究所ハイブリッド見学会(志摩市)　13:00~16:00

三重支部主催により、工学部とは異分野の水産研究施設の見学会でしたが大変興味深く現地参加者 5 名、オンライン参加者 14 名の有意義な見学会でした。(詳細は工業会ＨＰをご覧下さい)

三重県水産研究所全景(浜島)

オンライン参加者 14 名

生簀試験場での「伊勢海老」養殖過程の説明

浜島大矢浜の日の出

研究所から展望の「海の岩」

写真提供は清水堪蔵氏

参加者；【工業会】三上忠男理事長、亀井登常務理事、渡辺沙織、荘司ひとみ

【愛知支部】清水堪蔵、奥山幸生、二宗光文、吉平弘一、松永恒男、阿部雅信

【三重支部】阿部桂三、窪田健一、佐野武司【平塚支部】倉林弘行【宇都宮支部】堤　章

【四国支部】森口敏生、中村洋祐、【和歌山支部】有北修平【さいたま支部】小西憲二

(4)工業会東海連合支部・四国支部共同企画・三重支部主幹「徳島旅行」(2 泊 3 日)挙行

(実施日　2022.7.17（日）～7.19（火）)

※主な訪問先（訪問順）とそのポイントは以下の通り。

1.「県立阿波十郎兵衛屋敷」阿波伝統芸能人形浄瑠璃を観劇。（徳島市）

『傾城阿波の鳴門　巡礼の歌の段』。一目会いたさ一心、若い娘のまだ見ぬ母を訪ね四国阿波から遠く浪速まで怖い道中一人旅。三味線の音をバックに浪曲師の語りと一糸乱れぬ「人形座」人形役者 4 人の熱演に思わず涙ほろりの物語。

一同感激した阿波の伝統的な人形劇。当日、特別現地ガイドの井上大先輩(35W)に感謝。

２.「神山ビール」ブルーワリー。（徳島県神山町神領、剣山のふもと）

オランダから 4 年前に移住した夫妻（Manus　Sweeney & 阿部さやか）が、剣山の水によるヨーロッパ本場ビール・ブルーワリーを創立。山紫水明の森や清流に囲まれ、酵母のみの上面発酵による純粋生ビールを醸造。好みの地ビールの銘柄を指定して味わった。

３.「神山温泉四季の里ホテル」（神山町神領）

清流のさらさらした音色を聞きながら、肌がつるつるになる天然温泉につかる。夜は全員のスピーチ。時間が立つのを忘れての楽しい交流であった。

４. 四国八十八ケ所霊場 12 番札所の名刹。高野山真言宗「焼山寺」（神山町、標高 800ｍ）長い参道。境内に樹齢五百年を超える杉並木。眼下の素晴らしい四国山地の展望は抜群。途中、「杖杉庵」あり。四国遍路の元祖衛門三郎と弘法大師の銅像。杉と銀杏大木。

５.「雨乞いの滝」日本の滝 100 選の名瀑。雌雄一、高さ 45ｍの豪快な滝。途中に鷲滝､不動滝､池地獄淵､モミジ滝､観音滝等。前夜の雨で水量豊富。しばし山道を登山。疲れた。

６.「大川原高原」（佐那河内村、標高 1000ｍ）

見頃のアジサイの群生。風力発電 15 基。吉野川を望む。山頂「一休茶屋」にて、瀬尾さん(56S)特製“徳島アジ姿寿司弁当”を賞味。瀬尾さんの献身的おもてなしに感謝。

７. 杖立山頂上絶壁、天空から流れ落ちる一筋の滝「灌頂の滝」。「大川原高原」から「鶴林寺」の奥の院「慈眼寺」を過ぎ、上勝町へ向かう山道に車を止め､しばし見上げる。

８.「ゼロウェイストセンター」見学。（上勝町）

2022 年「ふるさとものつくり大賞」、2020 年日本建築学会賞受賞の空から見れば WHY(?)マークのゼロ・ウェイストセンター。2003 年日本で最初にゼロ・ウェイスト宣言をした前上勝町長・笠松和市氏より、全町民による廃棄物の徹底分別処分「無駄､浪費､ゴミなし」活動実態の施設を見学しながらの説明を受ける。⇒脱帽。

9．「囮(おとり)鮎友釣りの見学と天然鮎」と「月ケ谷温泉」（上勝町）

高丸山からの清流勝浦川の鮎。たまたま上がってきた釣り師からは天然鮎と養殖との見分け方を教わった。囮鮎販売店経営者の吉平弘一氏の兄より進呈された釣りたての鮎を「月ケ谷温泉」で塩焼きにしていただき、上品な香りと言葉では表現できない天然鮎の極上の味わいを楽しんで乾杯。いつの間にか全員起立して「関東八州」。大きな声が闇の勝浦川に響きわたった。朝はホテル周辺の吊り橋の川辺をしばし散策。

10．「眉山」ロープウェイと「阿波踊り会館」（徳島市内）

時間のある方はロープウェイで「眉山」から阿波の都、徳島市内を展望。

「阿波踊り会館」では、有名連のきれいどころによる本場阿波踊りをしばし観劇。

その後、貸切り会議室に全員揃って徳島の郷土弁当。

途中の行事には出られなかった四国支部徳島支部の方たちも会食に参加され、楽しいひと時を過ごしたのち、再会を期して解散し、それぞれ帰路へ向かった。

・旅最後のまとめとして、清水連合支部長から「今回の東海と四国の共同企画行事は、コロナ騒ぎの中ではあったが、準備万全にして実行し、当初の狙いをほぼ満足するような成果が得られた。今後ともお互い支部間の垣根を超えて積極的に協力・活動し、工業会発展の一助となるように頑張りましょう」という挨拶をいただき、また森口四国支部長から「工業会の発展は支部の活性化からという東海連合支部皆様の積極性と行動力に感銘・感謝。今後ともよろしく」という挨拶をいただき、「徳島の旅」は無事に終了となりました。

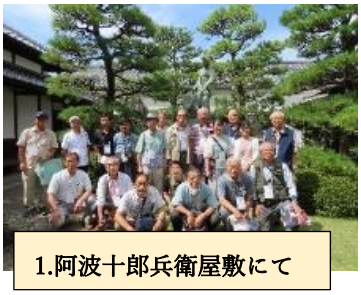
・参加者：以下の 23 名（＊）

＊東海連合支部：石川正樹(39C、愛知・以下略)、三浦俊昭(39W)、新澤洋保(42C)、鶴岡徹雄(44M)、二宗光文(46M)、松永恒男(47C)、清水堪蔵(49C)、陰田正(49K)、阿部雅信(修 48C、兵庫)、池原豊治(修 48C、岡山)、吉平弘一(50C、東京)
阿部桂三(修 46S、三重)秦　誠一（H4M)、秦眞由美（H4 教育家政、東京)、秦茉里衣（大 3 、東京）

四国支部：森口敏生（50E、徳島)、中村洋祐(54C、愛媛・松山)、瀬尾芳香(56S、徳島)
井下尚重（35W、徳島）、谷　公義（52S、徳島）、中川詔文（53K、徳島）
川野芳人（49K、徳島）

平塚支部:倉林弘行(44C、神奈川)

(2022.7.24　阿部桂三　記)



1.阿波十郎兵衛屋敷にて

人形浄瑠璃-阿波十郎兵衛屋敷

3.神山温泉前で

4.焼山寺にて

9.月ケ谷温泉郷

月ケ谷温泉にて「関東八州」を合唱

会員だより

【三重支部会員の近況について】

(1) 本年度返信のあった会員の方々　；山下秀幸(24W)、桜木康生(32E)、

横山崇雄(44C)、平田賢太郎(46K)、岡村正俊(48P)、磯和浩人(58E)、川原田　元(H1W)、
松浦俊朗(修 H1C)、松村　健(H6C)、太田祐司(修 H9M)、植木克典(修 H13Z)、
伊東正純(H13E)、西口　聡(H14C)、服部　誠(H15M)、片山貴幸(修 H16C)、清水大介（H17E)、
高橋望(修 H23S)、平野荘士(修 H23S)、高原真吾(H23E)、

(2)転居会員；高原真吾(H23E)桑名⇒東京、宇根茂雄(37C)四日市⇒東京

(3)会員動向；濱中祐紀(H8J)12 月 U.S.A より一時帰国し、支部とオンライン懇談会実施。

【全文中、氏名敬称を略させていただきました】

編集後記

三重支部では、会員の親睦や支部間交流の推進を目的に支部主催の各種行事を開催しています。会員の皆様には、都度郵送にてご案内していますが、支部経費の多くを郵便料金が占めている現状から、経費削減のため、会員の皆様には、メールにてのご案内に 23 年度中を目途に切り替えたいと考えています。就きましては、会員のメール・アドレス登録の方には同メールへの送付、未登録もしくは変更の方は、メール・アドレスを事務局へご連絡戴きますようお願い致します。

尚、個人情報は、工業会「個人情報保護規程」に則り厳重に管理されています。

（副支部長　窪田健一）

事務局だより

【2023 年度東海連合支部三重支部行事予定のご案内】

(1)2023(R5)年度三重支部総会について

来期の三重支部方針と今期活動報告として三重支部総会を下記の予定で行います。
会員の皆様には、当日会場もしくはオンライン参加して戴くように宜しくお願いします。

記

・開催日；２０２３（Ｒ５）年４月１６日(日)13：30～16：00
・場　所；四日市市総合会館　　近鉄四日市駅より徒歩約 10 分
・講演会開催；当日、群馬大学の先生による講演会(13：30~約 1 時間程度)を予定しており、内容は現在交渉中で後報します。支部総会は講演会後１５：３０頃からを予定しています。
・オンライン参加の方には、後日会議接続設定情報をお送りします。
・総会の出欠は「総会案内状」を郵送でお送りしますので、出欠をご記入の上返信下さい。（その際に必ずメール・アドレスのご記入をお願い致します。）

「ご意見や情報をお寄せ下さい。」

三重支部の活動や「三重支部会報」に関すること、その他何でも結構です。皆様のご意見やご感想をお寄せ下さい。また会員皆様の近況などについても大歓迎です。
下記事務局へ是非お送り下さい。連絡方法は電話、郵便、FAX、e-mail　など、
※東海連合支部や三重支部の活動内容は、「群馬大学工業会ＨＰ」から御覧いただけます。

（副支部長　佐野武司）

群馬大学工業会東海連合支部三重支部事務局
佐野武司(62W)　〒510-0891 四日市市日永西 3-12-3izmHINAGA B203　090-8773-9127,
e-mail：sano14takeshi@gmail.com
(編集)窪田健一(46W)　〒515-2324 松阪市嬉野町 1493-3　(Fax)0598-42-1567, 090-7680-1886
e-mail：kubota1948@kih.biglobe.ne.jp